

集落自慢 コンテスト 開催!!

各集落の動画は
こちらから↓



笹田区



河原区

山上区

美浜町農村婦人の家



美浜町協
イメージキャラクター
「こころくん」

今月の特集
出場集落の
活動内容を
ご紹介!



12月の行事予定

※変更となる場合がございますので、事前に社協までお問合せのうえご来館ください。

- 1日☺ 心配ごと相談 (13時~15時)
- 8日☺ 心配ごと相談 (13時~15時)
※司法書士法律相談 (13時~15時、要予約)
- 15日☺ 心配ごと相談 (13時~15時)
- 22日☺ 心配ごと相談 (13時~15時)

(※法律相談事業は、賛助会費を財源として実施しています。)

年末年始の休館について

12月28日②~1月4日②
まで休館となります。
ご了承ください。

料理教室のご案内

料理の仕方が分からない、総菜ばかり買っている…そんな方の「たまには自分で作ってみようかな」をお手伝いします!今回は、カット野菜を使い包丁を使わない簡単メニューを作ります。作った後に試食をします。このコロナ禍ですが、少しでも心温まる(身体も温まる)時間になることを願っています。



【日時】令和2年12月2日(水)10:30~12:30

【場所】はあとびあ調理室

【参加費】無料 【持ち物】マスク

問合せ・申し込み先:32-1164(担当:中村紀子)

※密を防ぐため、先着4名とさせていただきます。

ありがとうございます

令和二年 十月一日~三十一日

- 【社会福祉事業基金】
↳篤志寄付↳
・じよんかふえさん(三ヶ地区)より、社会福祉事業へ 一三、五〇〇円
- 【使用済み切手】
・河原市すみれ会さん
・美浜町健康福祉課さん
・美浜町議会事務局さん
・(有)若狭ブランドサービスさん(河原市)
・(株)ニュークリアテクノロジーさん(金山)
- ・とく名さん
【書き損じはがき】
・とく名さん
【未使用切手】
・とく名さん
【使用済みテレカ】
・河原市すみれ会さん
【ベルマーク】
・嵯峨さん(日向)
↳各種サービスにいただきました↳
・中面谷智志さん(丹生)より、家具
・河原市すみれ会さんより、日用品
・高木エミ子さん(金山)より、福祉用具
- ・みはまこども俵太鼓さん(小倉)より、演奏DVD
・塚原千恵子さん(興道寺)より、野菜
・(株)ニュークリアテクノロジーさん(金山)より、日用品
・わいわい楽舎さん(新庄)より、野菜
・下川泰弘さん(北田)より、日用品
・とく名のみなさんより、家電、衣類、食品、野菜、果物、介護用品、日用品
【でんでんむしの家】にいただきました
・とく名のみなさんより、果物、野菜、菓子
【弥右門さん家】にいただきました
・石丸幸一さん(山上)より、果物
・とく名のみなさんより、雑貨、野菜
【吉右門さん家】にいただきました
・森久文夫さん(新庄)より、果物
・澤井美智子さん(佐田)より、日用品
・とく名さんより、野菜

発行:社会福祉法人

美浜町社会福祉協議会

(美浜町保健福祉センター「はあとびあ」内)

〒919-1141 美浜町郷市25-20
TEL (0770) 32-1164 FAX (0770) 32-5915
http://www.mihamachoshakyo.com
E-mail shakyo1164@kl.mmnet-ai.ne.jp



福井県 美浜町協 検索 美浜町社協公式LINE アカウントあります!

編集後記

今月は集落自慢コンテストを特集しました。毎回、当日の様子は、後日動画にて配信していましたが、インターネット環境がない方でも出場集落の活動を知っていただけるようにと、記事にさせていただきました。記事にさせていたいただきありがとうございました。文書ではなかなか伝わりにくい各集落の活動の魅力がたくさんあります。自分にも何かできるかもと感じてくだされば幸いです。

塩浜

福祉のまちづくり集会

第5回集落自慢コンテスト

去る10月17日(土)、第5回集落自慢コンテストが開催されました。例年とは異なり、動画での審査となった今回のコンテスト。当日は第1回集落自慢コンテストで大賞を獲得した佐野区から、大塩友之さんに司会をお願いしました。



大塩友之さん

審査の結果、大賞は河原市区に決定！

発表動画は美浜町社協ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください(スマートフォン等で表紙のQRコードからもアクセスいただけます)。



左から笹田区の田辺さん、知場さん、河原市区の加藤さん、松本さん、山上区の上田さん、田辺さん

各集落の発表内容と、特別審査員の山崎亮さん(Studio-I代表)の講評について、概要をご紹介します。



山崎亮さん

河原市区



大賞 河原市区 大作戦

【活動内容】

平成23年、河原市の若者グループが、美浜レガッタや子ども神輿の拍子手、子ども会行事の指導など、様々なイベントに「河原市つ子」として参加し始める。平成25年から、毎年「除夜の鐘大作戦」として、大晦日に河原市のお寺(秀栄寺)で豚汁をふるまう



MM47ちゃん風に編集

【講評】映像について、とても面白く作られていて魅力的に感じました。出演者や撮影者、編集している人などみんなが楽しんでいてという印象を受けました。お祭りごとなどの伝統行事において人との絆を再確認したり、区民がお互いのこ

いる。イベントの周知や準備、当日のふるまひまで若者たち自身が行い、また、たぐさんの区民の方がお野菜を寄付してくださっている。普段集落にいなから、なかなか顔を合わせることはない区民や、お正月に帰省している方たちと顔を合わせる良い機会となっており、活動そのものに協力してくれる20代以下の区民も増え、地域に根付いた活動となっている。



野菜寄付のシーンで可愛い演出

とを知るというだけではなく、今回のように、新しい情報や技術を使った取り組みを通じて、地域のつながりを再確認して醸成できるという、その可能性を感じました。

笹田区

ささだ健康サロン

【活動内容】

平成23年4月に始まり、今年で9年目となる「ささだ健康サロン」。昔ながらの「近所同士の付き合いが減ってきたことを心配した当時の民生児童委員さんと福祉委員さんが、人数の少ない集落だから、みんなで集まって楽しく過ご



ささだ健康サロンの様子

せる時間を作ろうと、「ささだサロン」を始めたのがきっかけ。発足した翌年から、元気で長生きできるように、健康にも気を付けていこうと「ささだ健康サロン」と銘打って、理学療法士の方を招いて健康体操を行うようになった。ささだ健康サロンは、「してもらって受け身のサロン」ではなく「みんなで作る参加型サロン」をモットーにしており、準備から後片付けまで、だれか一人に頼るのではなく、参加者みんなで行っている。



参加者からの声も映像内で紹介

【講評】映像がとても丁寧に作られている印象でした。参加者の共通の関心が「健康」にある、ということもよく分かりました。区民の減少や、高齢化が進んでいる状況もあるようですが、集落に住んでいる「世帯」だけではなく、少し離れたところ

ろに住むその「家族」にも目を向けてみると良いと思います。ふるさとの活動に協力してくれる人が増えたり、若い人たちのアイデアも取り入れて、さらに活動の幅が広がっていくかもしれません。

山上区

年越しそばでおもてなし

【活動内容】

約20年前、田邊貞利(さだとし)さんが冬休みの子どもたちを対象に、年越しそばのふるまひを行ったことがはじまり。田邊さんが体調を崩されてから、和田達二さんが活動を受け継がれ、現在に至る。有志のメンバーの中にはそば打ち未経験者もいたが、今庄のそば道場で勉強したメンバーから手ほどきを受けて活動を始めています。そばは毎年



活動の想いを語る和田さん

【講評】脈々と受け継がれたそば打ちの活動はとても感動的なものだと思います。映像もとても丁寧に作られていて、ナレーションも心地よく、映画の一部を切り取って見ているような気持ちになりました。活動については、全てを集落の一部の人

約150食が用意され、いろいろな世代が顔を合わせて交流できる場となっている。区民以外にも介護の事業所である「弥右エ門さん家」の利用者や、新しくできた「美し野ニュータウン」に住む若い世代の方が来られたり、少しずつ周辺地域へと活動が広がってきている。



参加者の子どもたちからの感想も

たちで完結させようとするのではなく、自分たちのふるさとに愛着を持っている人たちはどこにいるのか、ということを出るだけ把握しておくことで、これからより多くの人を巻き込んだ活動につながっていくと思います。